

# なかつか 亮



旧第一日野小跡地

## やっぱりおかしい! (株)TOC駐車場ではなく 特養ホームの増設を

— 品川区議会 決算特別委員会開催中 —



奥が旧校舎で、手前が駐車場です

第一日野小学校は昨年度月末に、隣の旧日野中跡地に移転。品川区はその後、9月から小学校跡地を(株)TOCに駐車場として貸付を行なっています。場所は裏の地図参照。

「特養ホームがこんなに足りないときに、貴重な公有地がなぜ、(株)TOCの駐車場なのか」「こんな区有施設活用は前代未聞」10月17日の決算特別委員会総括質疑において、私(なかつか亮)は品川区の姿勢をただしました。質疑の様子は、品川ケーブルテレビでも放映されます。ぜひ、ご覧ください。

### 品川区は

### 「TOCの建て替え計画に協力」と説明

品川区が学校跡地を(株)TOCの駐車場に貸し出している問題で、共産党は17日の総括質疑で、改めて特養ホームや認可保育園、公園など住民要望にこそ優先すべきと主張しました。少し経過を説明しますと、第一日野小学校は昨年3月末に、隣の旧日野中学校へ移転。校舎と校庭がそのまま残っています。品川区はこの学

校跡施設を(株)TOCの駐車場に貸し出し。理由を「TOCに入っているテナントが営業を継続しながら建て替え工事を円滑に進めるため」と説明します。ところが、この話が上がったのは平成17年。6年も経つのに協力の理由とされるTOC建て替え計画がいまだに発表されていないません。遅れている理由をTOCは「リーマンショック後の経済状況」と説明しています。裏

**計画が決まらない建て替え計画より特養ホーム増設こそ**

「どのようなビルに建て替えるのか」「いつから工事が始まり、いつ工事が終わるのか」など肝心の建て替え計画が示されないままに、区は2年間の暫定貸付を昨年9月から開始しました。

**さらに10年間貸付**

共産党は今後の計画を聞くと、区は「具体的な建て替え計画が示されれば、10年間の本格貸付を考えている」と説明。「では、その具体的な建て替え計画とは何か。10年間の貸付となる計画とはどういう条件か」と問うと、区は「具体的な建て替え計画が」と同じ説明を繰り返

すだけです。

**特養ホームこそ優先**

経過は複雑ですが、ようするにTOCの建て替え計画は、いまだに決まっていま

までも遅れ、その分

**だけ学校跡地が駐車場として長期間貸し出す構図に...**

こんなTOC優先ではなく、特養ホームや認可保育園など区民要望こそ優先すべきです。前代未聞の公有地活用は中止を。なかつか亮



**特養ホームに入れません！品川区の入所状況とは —今年3月時点—**

決算特別委員会を通じ、今年3月時点の特養ホーム申し込み数609名の内、入所できた方は109名だけだと言うことがわかりました。この時は、八潮特養ホーム40ベット追加の影響で、普段より多くの高齢者が入所できましたが、それでも要介護5で84人中70名が入所できない状態。さらなる特養ホームの増設は急務です。

※入所は要介護度や年齢、在宅介護期間、介護の困難度などを点数化し、品川区が判断します。

	申し込み数 (計609人)	入れた方 (計109人)	入れなかった方 (計500人)
要介護5	84人	14人	70人
要介護4	162人	39人	123人
要介護3	187人	48人	139人
要介護2	88人	6人	82人
要介護1	88人	2人	86人

**今月の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ**

10月28日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所  
 弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください  
 連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**